

投資信託の販売会社における比較可能な共通KPIの公表について
 ～「お客さま本位」の業務運営(フィディーシャリー・デューティー)に関する取組状況～

2018年6月29日金融庁より「投資信託の販売会社における比較可能な共通KPI」(以下、「共通KPI」といいます。)が公表されました。その定義に基づき、2020年3月末を基準日として算出し、その結果を以下のとおり公表いたします。

松本信用金庫は、共通KPI及び当金庫が自主的に設定しました成果指標に基づき、取組方針を踏まえた取組状況について、今後も定期的に検証し、その成果の概要を公表するとともに、必要に応じて取組方針又は取組内容の見直し等改善を図ってまいります。

※「共通KPI」の3つの指標について

①運用損益別顧客比率

・投資信託を保有しているお客さまについて、基準日時点の保有投資信託に係る購入時以降の累積の運用損益(手数料控除後)を算出し、運用損益別にお客さまの比率を示した指標

・個々のお客さまが保有している投資信託について、購入時以降どれくらいのリターンが生じているか見ることができます

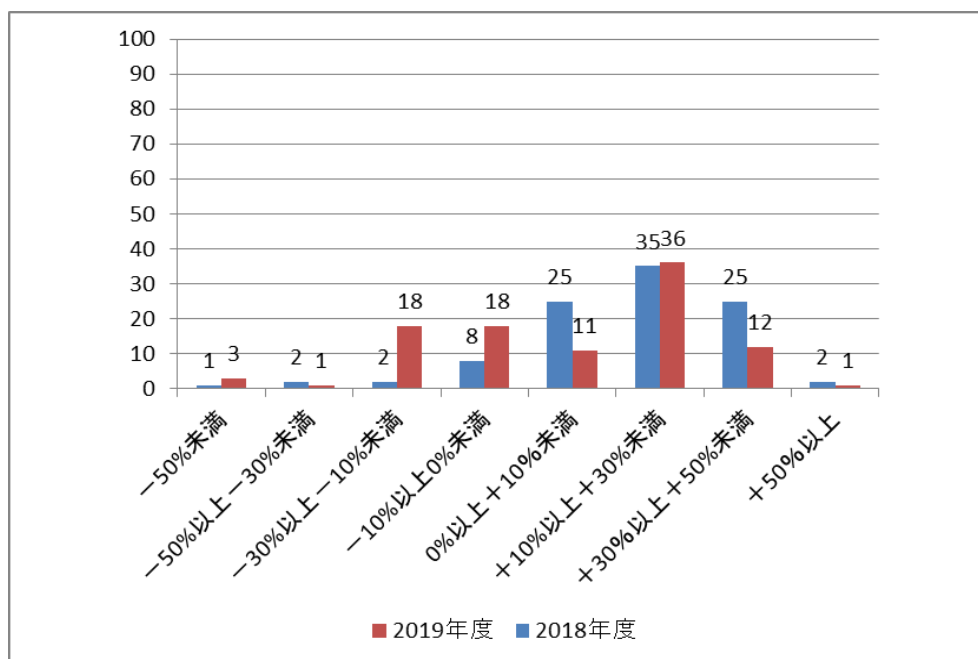
②投資信託預り残高上位11銘柄のコスト・リターン

③投資信託預り残高上位11銘柄のリスク・リターン

・設定後5年以上の投資信託の預り残高上位11銘柄について、銘柄毎及び預り残高加重平均のコストとリターンの関係、リスクとリターンの関係を示した指標

・中長期的に、どのようなリターン実績を持つ商品をお客さまに多く提供してきたかを見ることができます

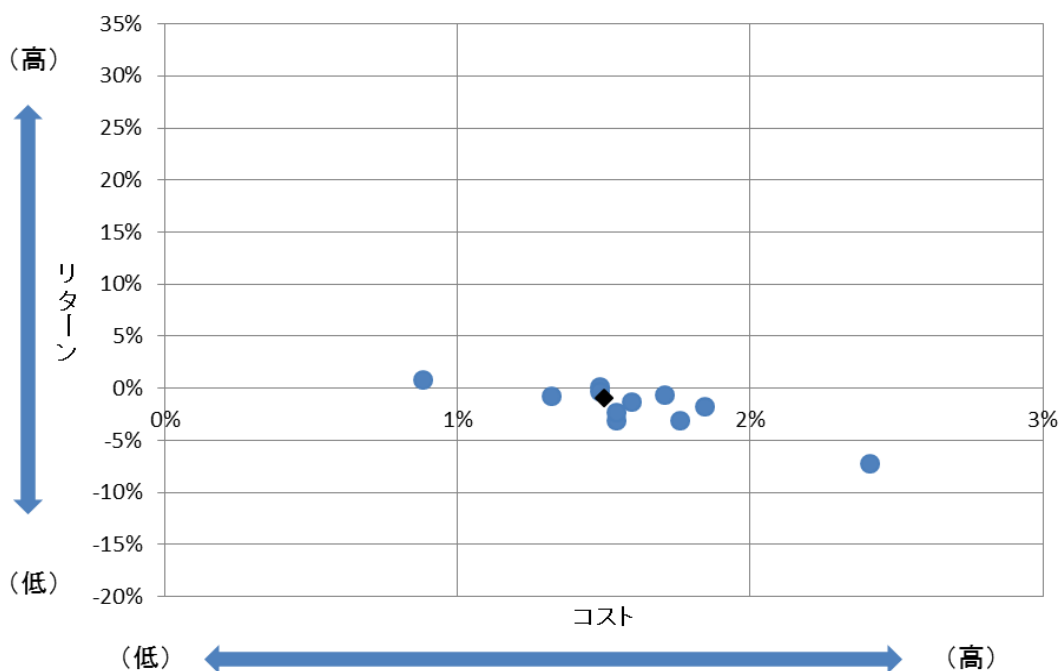
投資信託の運用損益別顧客比率(2020年3月末)



投資信託の預り残高上位11銘柄(2020年3月末)

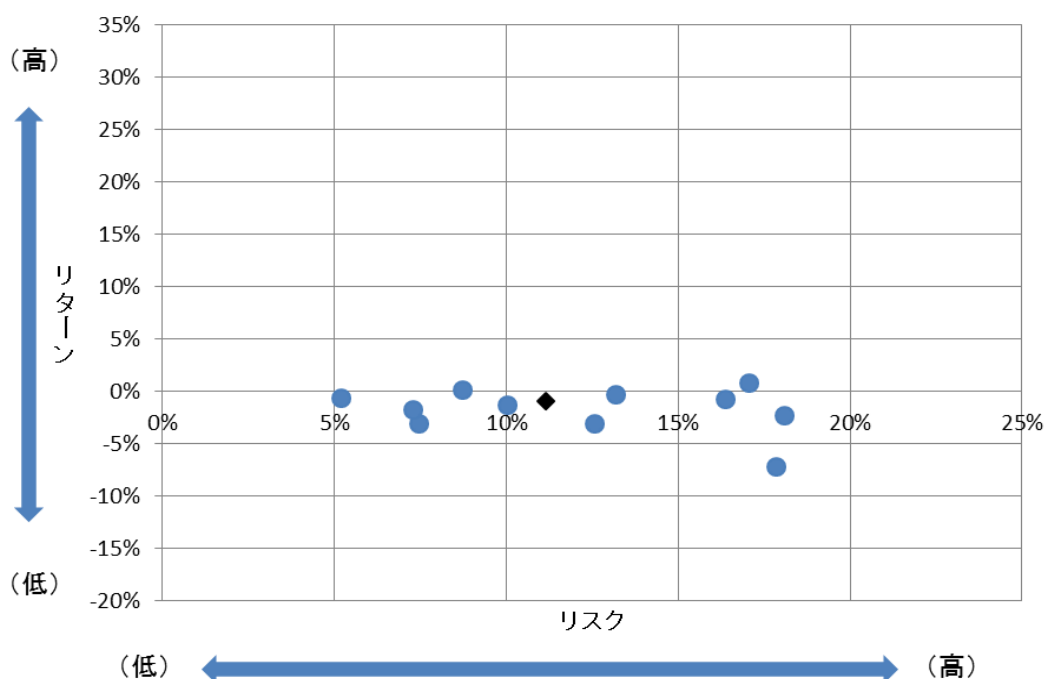
順位	銘柄名	コスト	リスク	リターン
1位	しんきん3資産ファンド(毎月決算型)	1.49%	8.71%	0.16%
2位	しんきんJリートオープン(毎月決算型)	1.49%	13.16%	-0.25%
3位	しんきんグローバル6資産ファンド(毎月決算型)	1.60%	10.00%	-1.28%
4位	しんきんインデックスファンド225	0.88%	17.06%	0.87%
5位	グローバル・ソブリン・オープン(毎月決算型)	1.71%	5.19%	-0.56%
6位	DIAM高格付インカム・オープン(毎月決算コース)	1.54%	7.44%	-3.03%
7位	しんきん好配当利回り株ファンド	1.32%	16.35%	-0.67%
8位	三井住友・グローバル・リート・オープン	2.41%	17.85%	-7.21%
9位	ダイワ資産分散インカムオープン(奇数月決算型)	1.84%	7.28%	-1.75%
10位	DIAM世界3資産オープン(毎月決算型)	1.76%	12.56%	-3.00%
11位	ニッセイ日本勝ち組ファンド(3ヵ月決算型)	1.54%	18.09%	-2.26%

投資信託の預り残高上位11銘柄のコスト・リターン(2020年3月末)



残高加重平均値	コスト	リターン
	1.50%	-0.91%

投資信託の預り残高上位11銘柄のリスク・リターン(2020年3月末)



残高加重平均値	リスク	リターン
	11.13%	-0.91%

当金庫策定の成果指標の進捗状況の公表

1. つみたてNISA口座開設顧客数(2020年3月末時点)

総口座数	年齢階層別内訳(口)						
	20歳代	30歳代	40歳代	50歳代	60歳代	70歳代	80歳代以上
311	66	43	78	71	44	9	0

2. FP資格保有者数(2020年3月末時点)

(累計)	
種類	保有者数(人)
FP技能検定1級	1
FP技能検定2級	90
FP技能検定3級	160
CFP	1
AFP	18

(2019年度年間取得者)	
種類	取得者数(人)
FP技能検定1級	0
FP技能検定2級	13
FP技能検定3級	2
CFP	0
AFP	0